



平成30年4月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年6月1日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東
 コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 平田 篤 (TEL) 03-5371-7197
 定時株主総会開催予定日 平成30年7月26日 配当支払開始予定日 平成30年7月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年7月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期の連結業績（平成29年5月1日～平成30年4月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期	494,793	4.0	22,043	1.2	21,441	△0.4	12,553	△8.3
29年4月期	475,866	2.2	21,774	26.3	21,524	42.8	13,693	58.9

(注) 包括利益 30年4月期 13,180百万円 (△14.2%) 29年4月期 15,364百万円 (144.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年4月期	99.79	99.54	9.0	7.1	4.5
29年4月期	108.77	108.50	10.5	7.3	4.6

(参考) 持分法投資損益 30年4月期 131百万円 29年4月期 119百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期	301,180	143,750	47.3	1,165.80
29年4月期	302,405	136,709	44.8	1,105.09

(参考) 自己資本 30年4月期 142,536百万円 29年4月期 135,520百万円

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年4月期	25,322	△11,359	△16,639	61,376
29年4月期	27,098	△8,243	△8,012	64,202

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年4月期	—	20.00	—	20.00	40.00	3,547	36.8	3.8
30年4月期	—	20.00	—	20.00	40.00	3,548	40.1	3.5
31年4月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		35.8	

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下(参考)をご覧ください。

3. 平成31年4月期の連結業績予想（平成30年5月1日～平成31年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	273,800	3.0	14,800	2.1	14,600	△0.0	9,000	△2.7	72.13
通期	507,800	2.6	23,000	4.3	22,500	4.9	14,000	11.5	111.61

(注) 上記の連結業績予想に係る1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

30年4月期	89,212,380株	29年4月期	89,212,380株
30年4月期	499,602株	29年4月期	519,379株
30年4月期	88,704,891株	29年4月期	88,683,613株

(注) 上記の発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下（参考）をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年4月期の個別業績（平成29年5月1日～平成30年4月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期	383,212	3.1	15,394	△1.6	17,142	△1.8	12,069	△0.2
29年4月期	371,831	1.8	15,646	31.1	17,460	36.2	12,095	35.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期	95.84	95.60
29年4月期	95.76	95.52

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期	270,770	137,199	50.6	1,121.29
29年4月期	272,676	130,546	47.9	1,063.94

(参考) 自己資本 30年4月期 137,101百万円 29年4月期 130,480百万円

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下（参考）をご覧ください。

2. 平成31年4月期の個別業績予想（平成30年5月1日～平成31年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	215,500	3.4	10,900	2.6	11,950	△2.5	8,000	△8.0	63.96
通期	394,300	2.9	16,500	7.2	18,180	6.1	12,300	1.9	97.72

(注) 上記の個別業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下（参考）をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る連結業績の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1株当たり純資産
	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期	109.75	109.50	1,170.80
29年4月期	118.73	118.46	1,110.09

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年4月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,698	42.1	4.7
30年4月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,679	45.6	4.4
31年4月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		41.1	

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益 (連結)	1株当たり当期純利益 (個別)
	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	77.14	68.97
通期	121.57	107.68

(4) 第1種優先株式に係る発行済株式数

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 30年4月期 34,246,962株 29年4月期 34,246,962株
- ② 期末自己株式数
 30年4月期 837,653株 29年4月期 459,928株
- ③ 期中平均株式数
 30年4月期 33,724,074株 29年4月期 34,086,922株

(5) 第1種優先株式に係る個別業績の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1株当たり純資産
	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期	105.80	105.56	1,126.29
29年4月期	105.72	105.48	1,068.94

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表等	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	14
(連結損益計算書関係)	15
(セグメント情報)	16
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表等	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。

飲料業界におきましては、根強い節約志向の継続により、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社グループを取り巻く全てのお客様に対し「お客様が今でもなお何を不満に思っているか」を常に考え、一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高	4,947億93百万円（前期比4.0%増）
営業利益	220億43百万円（前期比1.2%増）
経常利益	214億41百万円（前期比0.4%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	125億53百万円（前期比8.3%減）

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

<リーフ・ドリンク関連事業>

[国内茶葉（リーフ）製品]

「京都宇治抹茶入り お〜いお茶」リーフ・ティーバッグ製品のパッケージに氷水出しを訴求するデザインを掲載したり、全国の店頭において、厚生労働省認定の「伊藤園ティーテイスター」を取得している茶師による実演販売「大茶会」を開催したりするなど、生活シーンに合わせたお茶のさまざまな“おいしさ”“楽しみ方”をお伝えする取り組みを実施いたしました。リーフ・ティーバッグのほかにも、水でもお湯でもすぐに溶ける粉末タイプなど手軽にご賞味いただける簡便性製品についても積極的にご提案し、ご好評いただいております。

[国内飲料（ドリンク）製品]

当社主力製品であります「お〜いお茶」において、春には桜、秋には紅葉の季節限定パッケージを展開しております。桜パッケージでは日本全国各地の桜の名所を、紅葉パッケージでは全国47都道府県の郷土料理の魅力をご紹介しますことで、日本の春および秋を盛り上げてまいりました。このような季節感のある製品展開や当社ならではの原料調達力と茶製品生産技術を活かした製品展開により、「お〜いお茶」ブランドのさらなる価値向上を図ってまいります。

ノンカフェイン茶系飲料No.1である「健康ミネラルむぎ茶」においては、年間を通して家族みんなが安心して、おいしく水分と適度なミネラルが補給できる飲料として、引き続きご好評いただいております。

コーヒー飲料である「TULLY'S COFFEE」においては、コーヒー豆・焙煎・抽出にこだわり、最高の一杯を追求するタリーズコーヒーのバリスタが監修しております。コーヒーの魅力のひとつである香りを失わないように、コーヒー豆を粉砕してから抽出するまでの時間を短縮することで芳醇な香りに仕上げております。消費者の多様な嗜好に沿った製品を展開し、「TULLY'S COFFEE」ブランドのさらなる強化を図ってまいります。

当社は、賞味期限の「年月表示」への順次移行を実施しております。この取り組みにより、全アイテムの約8割が「年月表示」となり、食品ロスの軽減・物流効率化に伴うCO₂排出量の削減による「環境負荷軽減」および店舗や倉庫での管理対象ロット数の減少や保管スペース縮小などの作業効率化による「生産性向上」が期待できます。

[海外茶葉（リーフ）製品]

米国、中国を中心に「グローバルブランド」で展開する「MATCHA GREEN TEA」の積極的な販売を行ってまいりました。

[海外飲料（ドリンク）製品]

ITO EN (North America) INC. において、和食や抹茶の世界的ブームや健康志向の高まりを背景に、「お〜いお茶」などの無糖茶飲料が順調に売上を伸ばしております。また、米国を中心にコーヒー豆の栽培から販売までを行うDistant Lands Trading Company において、主要顧客であるフードサービスチェーンへの当社グループ製品の販売など、引き続きシナジー効果を追求してまいります。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は4,556億3百万円（前期比3.6%増）となり、営業利益は191億51百万円（前期比0.3%増）となりました。

<飲食関連事業>

タリーズコーヒージャパン(株)におきましては、新定番エスプレッソビバレッジ「フラットホワイト」やイースターをコンセプトとした「ポップンイースターラテ」を発売し、ご好評をいただいております。また、ティービバレッジでも「ベリーベリーロイヤルミルクティー」や「フルーツカクテルティー」などご好評をいただいております。新規出店も順調に進み、総店舗数は706店舗になりました。

引き続き積極的な投資とあわせて既存店舗の改装などによる活性化を図り、店舗競争力を強化することで、スペシャルティコーヒーストールとしての更なるブランド強化を図ってまいります。

この結果、飲食関連事業の売上高は325億70百万円（前期比7.7%増）となり、営業利益は32億50百万円（前期比3.8%増）となりました。

<その他>

Mason Distributors, Inc. におきましては、引き続きサプリメントの販売が好調に推移しております。

この結果、売上高は66億19百万円（前期比11.9%増）となり、営業利益は9億39百万円（前期比17.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態は次のとおりであります。

(資産)

当連結会計年度末の総資産は3,011億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億25百万円減少いたしました。主な変動は次のとおりであります。

「受取手形及び売掛金」の増加 34億5百万円

「未収入金」の減少 29億75百万円

「工具、器具及び備品」の増加 42億61百万円

「リース資産」の減少 38億78百万円

「のれん」の減少 20億7百万円

(負債)

当連結会計年度末の負債は1,574億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して82億66百万円減少いたしました。主な変動は次のとおりであります。

「支払手形及び買掛金」の減少 31億82百万円

「リース債務」の減少 51億78百万円

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は1,437億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して70億41百万円増加いたしました。主な変動は次のとおりであります。

「親会社株主に帰属する当期純利益」による「利益剰余金」の増加 125億53百万円

「剰余金の配当」による「利益剰余金」の減少 52億37百万円

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、253億22百万円の収入（前期は270億98百万円の収入）となりました。主な要因といたしましては、増加要因として税金等調整前当期純利益209億90百万円、減価償却費132億22百万円であるのに対し、減少要因として法人税等の支払額76億40百万円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、113億59百万円の支出（前期は82億43百万円の支出）となりました。主な要因といたしましては、設備投資による支出105億69百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、166億39百万円の支出（前期は80億12百万円の支出）となりました。主な要因といたしましては、ファイナンス・リース債務の返済による支出86億16百万円、配当金の支払52億32百万円があったことによるものです。

以上の結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して28億25百万円減少し、613億76百万円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループといたしましては、世界のティーカンパニーを目指し、革新と共有価値の創造（CSV）により持続可能な成長を追求するとともに、継続的な企業価値の向上を図ってまいります。

一方で、国内において、緑茶飲料のトップブランドである「お〜いお茶」の更なる強化と「健康ミネラルむぎ茶」「TULLY'S COFFEE」「1日分の野菜」「充実野菜」などの個別ブランドを一層強化し、簡便性商品を中心としたリーフ製品の販売を拡充してまいります。また、ルートセールスによる営業基盤の確立と総コストの削減を進め、グループ全体でシナジー（相乗効果）を創出し、更なる業績向上に努めてまいります。

2020年に東京で開催される「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けて、国内外において当社の強みを最大限に活かし、世界に健康で豊かな食生活への新たな価値を提供していくため、「伊藤園」から世界の「ITO EN」として、「日本茶といえば伊藤園」を広く認知していただけるよう、更なるブランドの確立を目指してまいります。

現時点における平成31年4月期の連結業績の見通しにつきましては、以下のとおりであります。

売上高	5,078億円（前期比2.6%増）
営業利益	230億円（前期比4.3%増）
経常利益	225億円（前期比4.9%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	140億円（前期比11.5%増）

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間及び期間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当連結会計年度 (平成30年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	64,202	61,664
受取手形及び売掛金	54,677	58,083
商品及び製品	30,718	30,833
原材料及び貯蔵品	7,181	7,875
未収入金	11,741	8,765
繰延税金資産	3,387	2,959
その他	2,849	3,685
貸倒引当金	△99	△69
流動資産合計	174,657	173,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,796	45,676
減価償却累計額	△22,808	△24,084
建物及び構築物 (純額)	20,987	21,592
機械装置及び運搬具	20,861	21,966
減価償却累計額	△14,558	△15,938
機械装置及び運搬具 (純額)	6,303	6,028
工具、器具及び備品	12,454	18,224
減価償却累計額	△6,623	△8,131
工具、器具及び備品 (純額)	5,830	10,092
土地	21,587	21,745
リース資産	63,373	61,796
減価償却累計額	△35,484	△37,785
リース資産 (純額)	27,889	24,010
建設仮勘定	440	1,353
有形固定資産合計	83,039	84,822
無形固定資産		
のれん	18,371	16,364
ソフトウェア	2,936	2,070
その他	3,146	3,153
無形固定資産合計	24,454	21,588
投資その他の資産		
投資有価証券	5,254	6,272
繰延税金資産	3,657	2,545
その他	11,628	12,433
貸倒引当金	△285	△279
投資その他の資産合計	20,254	20,971
固定資産合計	127,748	127,382
資産合計	302,405	301,180

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当連結会計年度 (平成30年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,061	29,879
短期借入金	2,364	2,020
リース債務	8,995	7,002
未払費用	25,297	25,896
未払法人税等	4,490	3,948
賞与引当金	3,549	3,480
その他	3,802	4,961
流動負債合計	81,560	77,187
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	47,433	45,922
リース債務	13,468	10,282
再評価に係る繰延税金負債	719	719
退職給付に係る負債	9,455	9,922
その他	3,059	3,395
固定負債合計	84,135	80,241
負債合計	165,696	157,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	18,644	18,645
利益剰余金	102,750	110,066
自己株式	△1,983	△2,798
株主資本合計	139,323	145,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,133	2,951
土地再評価差額金	△6,053	△6,053
為替換算調整勘定	747	337
退職給付に係る調整累計額	△629	△525
その他の包括利益累計額合計	△3,802	△3,289
新株予約権	66	97
非支配株主持分	1,122	1,116
純資産合計	136,709	143,750
負債純資産合計	302,405	301,180

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
売上高	475,866	494,793
売上原価	249,696	260,810
売上総利益	226,170	233,983
販売費及び一般管理費	※1 204,395	※1 211,939
営業利益	21,774	22,043
営業外収益		
受取利息	50	61
受取配当金	65	68
受取賃貸料	96	97
破損製品等賠償金	50	44
持分法による投資利益	119	131
プリペイドカード失効益	110	122
為替差益	205	—
その他	310	290
営業外収益合計	1,008	817
営業外費用		
支払利息	884	656
為替差損	—	347
リース解約損	144	249
その他	229	166
営業外費用合計	1,258	1,419
経常利益	21,524	21,441
特別利益		
固定資産売却益	11	9
投資有価証券売却益	20	41
固定資産受贈益	21	24
その他	0	0
特別利益合計	53	75
特別損失		
固定資産廃棄損	43	51
減損損失	※2 299	※2 455
関係会社整理損	480	—
その他	31	19
特別損失合計	854	526
税金等調整前当期純利益	20,723	20,990
法人税、住民税及び事業税	7,389	7,189
法人税等調整額	△519	1,157
法人税等合計	6,870	8,346
当期純利益	13,853	12,643
非支配株主に帰属する当期純利益	160	90
親会社株主に帰属する当期純利益	13,693	12,553

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
当期純利益	13,853	12,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	284	646
繰延ヘッジ損益	45	—
為替換算調整勘定	584	△387
退職給付に係る調整額	591	105
持分法適用会社に対する持分相当額	5	172
その他の包括利益合計	1,510	537
包括利益	15,364	13,180
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,242	13,066
非支配株主に係る包括利益	121	113

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,912	18,640	94,311	△1,302	131,562
当期変動額					
剰余金の配当			△5,253		△5,253
親会社株主に帰属する当期純利益			13,693		13,693
自己株式の取得				△717	△717
自己株式の処分		3		35	39
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3	8,439	△681	7,761
当期末残高	19,912	18,644	102,750	△1,983	139,323

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,828	△45	△6,053	137	△1,219	△5,352	39	965	127,215
当期変動額									
剰余金の配当									△5,253
親会社株主に帰属する当期純利益									13,693
自己株式の取得									△717
自己株式の処分									39
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	304	45	—	610	589	1,549	26	156	1,732
当期変動額合計	304	45	—	610	589	1,549	26	156	9,493
当期末残高	2,133	—	△6,053	747	△629	△3,802	66	1,122	136,709

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,912	18,644	102,750	△1,983	139,323
当期変動額					
剰余金の配当			△5,237		△5,237
親会社株主に帰属する当期純利益			12,553		12,553
自己株式の取得				△858	△858
自己株式の処分		1		43	45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1	7,316	△814	6,502
当期末残高	19,912	18,645	110,066	△2,798	145,826

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,133	—	△6,053	747	△629	△3,802	66	1,122	136,709
当期変動額									
剰余金の配当									△5,237
親会社株主に帰属する当期純利益									12,553
自己株式の取得									△858
自己株式の処分									45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	818	—	—	△409	104	513	31	△6	538
当期変動額合計	818	—	—	△409	104	513	31	△6	7,041
当期末残高	2,951	—	△6,053	337	△525	△3,289	97	1,116	143,750

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,723	20,990
減価償却費	12,469	13,222
減損損失	299	455
のれん償却額	1,765	1,819
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△44	△36
賞与引当金の増減額 (△は減少)	265	△69
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	641	618
受取利息及び受取配当金	△115	△130
支払利息	884	656
為替差損益 (△は益)	△163	212
関係会社整理損	480	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,104	△3,501
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,816	△988
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	222	2,602
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	149	△31
仕入債務の増減額 (△は減少)	△307	△3,136
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,012	120
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,493	712
その他	△113	△59
小計	34,717	33,455
利息及び配当金の受取額	129	165
利息の支払額	△898	△657
法人税等の支払額	△6,850	△7,640
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,098	25,322
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△284
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8,294	△10,569
投資有価証券の取得による支出	△14	△93
投資有価証券の売却による収入	49	50
長期前払費用の取得による支出	△82	△35
関係会社株式の取得による支出	△11	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	110	△427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,243	△11,359

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	20,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,660	△1,853
社債の発行による収入	9,951	—
社債の償還による支出	△20,000	—
自己株式の取得による支出	△717	△858
自己株式の処分による収入	0	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10,361	△8,616
配当金の支払額	△5,245	△5,232
非支配株主への配当金の支払額	△75	△195
非支配株主からの払込みによる収入	110	130
その他	△14	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,012	△16,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	△47
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,942	△2,723
現金及び現金同等物の期首残高	53,259	64,202
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△101
現金及び現金同等物の期末残高	64,202	61,376

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結子会社 31社
- (2) 非連結子会社 2社

2 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法適用非連結子会社 2社
- (2) 持分法適用関連会社 3社
- (3) 持分法非適用関連会社 3社

3 連結の範囲及び持分法の適用の異動状況

連結新規	1社	連結除外	2社
持分法新規	1社	持分法除外	0社

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目と金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
販売手数料	79,034百万円	81,615百万円
給与手当	42,069百万円	43,572百万円
運送費	12,940百万円	14,188百万円
広告宣伝費	12,937百万円	12,491百万円
減価償却費	10,312百万円	10,873百万円
賞与引当金繰入額	3,204百万円	3,114百万円
退職給付費用	1,831百万円	1,827百万円
研究開発費	1,825百万円	1,786百万円
貸倒引当金繰入額	△5百万円	△18百万円

※2 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

場所	用途	種類	減損損失 (百万円)
福岡県福岡市等	店舗等 (タリーズコーヒージャパン(株))	建物他	299

当社連結子会社のタリーズコーヒージャパン(株)ではキャッシュ・フローを生み出す最小単位として、店舗毎を基本単位とした資産のグルーピングを行っております。上記のうち営業活動から生ずるキャッシュ・フローが継続してマイナスである店舗等の、当連結会計年度末時点における帳簿価額の全額を減損損失299百万円(建物及び構築物258百万円、工具、器具及び備品32百万円、その他8百万円)として計上しております。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、使用価値はゼロと算定しております。

当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

場所	用途	種類	減損損失 (百万円)
神奈川県横浜市等	店舗等 (タリーズコーヒージャパン(株))	建物他	455

当社連結子会社のタリーズコーヒージャパン(株)ではキャッシュ・フローを生み出す最小単位として、店舗毎を基本単位とした資産のグルーピングを行っております。上記のうち営業活動から生ずるキャッシュ・フローが継続してマイナスである店舗等の、当連結会計年度末時点における帳簿価額の全額を減損損失455百万円(建物及び構築物386百万円、工具、器具及び備品60百万円、その他8百万円)として計上しております。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、使用価値はゼロと算定しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に国内外でリーフ製品・ドリンク製品の製造、仕入及び販売をしており、その他に飲食事業等を展開しております。したがって、当社グループの報告セグメントは「リーフ・ドリンク関連事業」、「飲食関連事業」、「その他」から構成されております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成の基礎となる会計処理の方法と一致しています。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成28年5月1日至平成29年4月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ドリンク関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	439,698	30,252	5,915	475,866	—	475,866
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	374	16	2,581	2,972	△2,972	—
計	440,073	30,268	8,496	478,838	△2,972	475,866
セグメント利益	19,093	3,130	801	23,025	△1,250	21,774
セグメント資産	265,926	14,792	7,067	287,786	14,619	302,405
その他の項目						
減価償却費	11,401	927	140	12,469	—	12,469
のれんの償却額	213	—	67	281	1,484	1,765
持分法適用会社への投資額	977	—	—	977	—	977
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	12,577	1,640	57	14,276	—	14,276

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,250百万円は、のれんの償却額△1,484百万円、セグメント間取引233百万円であります。

2 セグメント資産の調整額14,619百万円は、のれんの未償却残高等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ド リンク関連 事業	飲食関連事 業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	455,603	32,570	6,619	494,793	—	494,793
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	391	18	2,977	3,387	△3,387	—
計	455,995	32,589	9,596	498,181	△3,387	494,793
セグメント利益	19,151	3,250	939	23,341	△1,298	22,043
セグメント資産	265,590	15,766	6,812	288,168	13,012	301,180
その他の項目						
減価償却費	12,117	964	140	13,222	—	13,222
のれんの償却額	213	—	69	282	1,536	1,819
持分法適用会社への投資額	1,313	—	—	1,313	—	1,313
有形固定資産及び無形固定資産の増 加額	12,631	2,186	16	14,834	—	14,834

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,298百万円は、のれんの償却額△1,536百万円、セグメント間取引238百万円であります。

2 セグメント資産の調整額13,012百万円は、のれんの未償却残高等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
普通株式に係る1株当たり情報		
1株当たり純資産額	1,105円09銭	1,165円80銭
1株当たり当期純利益金額	108円77銭	99円79銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	108円50銭	99円54銭
第1種優先株式に係る1株当たり情報		
1株当たり純資産額	1,110円09銭	1,170円80銭
1株当たり当期純利益金額	118円73銭	109円75銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	118円46銭	109円50銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	13,693	12,553
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	9,645	8,851
第1種優先株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	4,047	3,701
普通株式の期中平均株式数(千株)	88,683	88,704
第1種優先株式の期中平均株式数(千株)	34,086	33,724
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	307	307
(うち新株予約権(千株))	(307)	(307)
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	9,655	8,860
第1種優先株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	4,037	3,692
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事項)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年4月30日)	当事業年度 (平成30年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,297	49,602
受取手形	193	197
売掛金	46,911	50,424
商品及び製品	20,953	20,705
原材料及び貯蔵品	5,249	6,123
前払費用	1,993	2,121
繰延税金資産	2,135	1,896
関係会社短期貸付金	6,111	2,034
未収入金	10,458	7,367
その他	221	543
貸倒引当金	△31	△6
流動資産合計	145,492	141,010
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,446	11,447
構築物	364	418
機械及び装置	2,876	2,631
車両運搬具	18	11
工具、器具及び備品	4,304	8,646
土地	14,578	14,578
リース資産	25,289	21,098
建設仮勘定	—	30
有形固定資産合計	58,877	58,861
無形固定資産		
借地権	80	80
商標権	1,225	1,075
ソフトウェア	2,606	1,817
電話加入権	89	89
その他	0	249
無形固定資産合計	4,002	3,312

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年4月30日)	当事業年度 (平成30年4月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	4,946	5,893
関係会社株式	40,934	40,934
出資金	9	9
関係会社出資金	843	843
関係会社長期貸付金	11,541	13,812
破産更生債権等	205	197
長期前払費用	401	187
繰延税金資産	1,146	1,106
敷金及び保証金	2,479	2,409
事業保険金	257	275
その他	1,803	2,170
貸倒引当金	△267	△254
投資その他の資産合計	64,303	67,585
固定資産合計	127,184	129,759
資産合計	272,676	270,770
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,710	23,983
短期借入金	1,400	1,400
リース債務	8,153	6,159
未払金	373	715
未払費用	20,984	21,781
未払法人税等	3,234	2,787
前受収益	14	13
賞与引当金	2,823	2,749
その他	711	1,238
流動負債合計	65,406	60,828
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	47,322	45,922
リース債務	11,900	8,702
退職給付引当金	6,501	7,121
再評価に係る繰延税金負債	719	719
その他	279	276
固定負債合計	76,723	72,741
負債合計	142,129	133,570

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年4月30日)	当事業年度 (平成30年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金		
資本準備金	20,259	20,259
その他資本剰余金	3	4
資本剰余金合計	20,262	20,263
利益剰余金		
利益準備金	1,320	1,320
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	533	532
別途積立金	79,616	86,616
繰越利益剰余金	14,872	14,707
利益剰余金合計	96,343	103,175
自己株式	△1,983	△2,798
株主資本合計	134,534	140,553
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,999	2,601
土地再評価差額金	△6,053	△6,053
評価・換算差額等合計	△4,054	△3,451
新株予約権	66	97
純資産合計	130,546	137,199
負債純資産合計	272,676	270,770

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)	当事業年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)
売上高	371,831	383,212
売上原価	196,832	203,505
売上総利益	174,999	179,707
販売費及び一般管理費	159,352	164,312
営業利益	15,646	15,394
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	2,300	2,488
その他	669	479
営業外収益合計	2,970	2,968
営業外費用		
支払利息	714	550
社債利息	84	22
為替差損	—	273
リース解約損	139	249
その他	217	125
営業外費用合計	1,157	1,220
経常利益	17,460	17,142
特別利益		
投資有価証券売却益	19	39
その他	—	0
特別利益合計	19	39
特別損失		
固定資産廃棄損	31	23
投資有価証券評価損	0	17
関係会社整理損	811	—
その他	5	1
特別損失合計	848	42
税引前当期純利益	16,631	17,139
法人税、住民税及び事業税	4,940	5,073
法人税等調整額	△404	△3
法人税等合計	4,535	5,070
当期純利益	12,095	12,069

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	19,912	20,259	—	20,259	1,320	536	76,116	11,528	89,501
当期変動額									
剰余金の配当								△5,253	△5,253
別途積立金の積立							3,500	△3,500	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△2		2	—
当期純利益								12,095	12,095
自己株式の取得									
自己株式の処分			3	3					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	3	3	—	△2	3,500	3,344	6,841
当期末残高	19,912	20,259	3	20,262	1,320	533	79,616	14,872	96,343

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,302	128,370	1,733	△45	△6,053	△4,364	39	124,045
当期変動額								
剰余金の配当		△5,253						△5,253
別途積立金の積立		—						—
固定資産圧縮積立金の取崩		—						—
当期純利益		12,095						12,095
自己株式の取得	△717	△717						△717
自己株式の処分	35	39						39
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			265	45	—	310	26	337
当期変動額合計	△681	6,163	265	45	—	310	26	6,500
当期末残高	△1,983	134,534	1,999	—	△6,053	△4,054	66	130,546

当事業年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					固定資産 圧縮積立 金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	19,912	20,259	3	20,262	1,320	533	79,616	14,872	96,343
当期変動額									
剰余金の配当								△5,237	△5,237
別途積立金の積立							7,000	△7,000	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△1		1	—
当期純利益								12,069	12,069
自己株式の取得									
自己株式の処分			1	1					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	1	1	—	△1	7,000	△165	6,832
当期末残高	19,912	20,259	4	20,263	1,320	532	86,616	14,707	103,175

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,983	134,534	1,999	—	△6,053	△4,054	66	130,546
当期変動額								
剰余金の配当		△5,237						△5,237
別途積立金の積立		—						—
固定資産圧縮積立金の取崩		—						—
当期純利益		12,069						12,069
自己株式の取得	△858	△858						△858
自己株式の処分	43	45						45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			602	—	—	602	31	633
当期変動額合計	△814	6,018	602	—	—	602	31	6,652
当期末残高	△2,798	140,553	2,601	—	△6,053	△3,451	97	137,199